

EIDAI

第90期

年次報告書

2023年4月1日から
2024年3月31日まで

木を活かし
よりよい暮らしを

永大産業株式会社

証券コード 7822



木を活かし、よりよい暮らしを

人は遥か昔から「木」と暮らしをともにし、自然と調和してきました。
しかし物質的な豊かさを求めすぎるあまり環境破壊を引き起こし、真の豊かさとは何かを見失ってしまいました。

私たちは住まいづくりの中で「木」を活かし、よりよい暮らしを実現することこそ、本当の豊かさであると確信しています。それは、この地球で「共に生きる」という思想のもとに、持続可能な社会が確立して初めて可能になると考えています。

永大産業は、地球・社会・人との共生を通じて豊かで持続可能な
社会の実現に貢献する企業であり続けることを目指しています。



企業ビジョン

地球 との共生

永大産業は、「持続可能な森林の木を使う」「木を無駄なく使う」「木を循環して使う」の3つの循環の輪に沿った事業を展開するとともに、地球環境に配慮した製品を開発することにより、豊かで持続可能な社会の実現に貢献します。

社会 との共生

永大産業は、すべての世代の安全と使い勝手に配慮した製品を提供することにより、豊かな住環境を創造します。また、国際社会の一員として国や地域の多様性を尊重し、雇用の確保や製品の提供等を通じて地域社会の発展に貢献します。

人 との共生

永大産業は、事業を継続して発展させるために人材の育成を図るとともに、多様な人材が活躍できる企業風土を構築します。また、安全、安心な製品を提供することにより、すべての人々の住生活がより豊かで快適なものになることに貢献します。

安定した経営基盤の構築と 収益力の強化を図ります。

株主の皆様におかれましては、平素からご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社では、2023年2月と5月に敦賀事業所パーティクルボード工場において、社員2名が亡くなり、3名が負傷する重大な事故が発生しました。貴重な人財を失ったことや多くの方々に多大なるご迷惑、ご心配をお掛けしたことを重く受け止め、このような事故を二度と起こさないよう、安全確保に万全を尽くしてまいります。

さて、当社第90期連結会計年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）に係る事業の概況をご報告申し上げます。

当期の住宅業界におきましては、資材価格や人件費等の高騰による住宅価格の上昇に加え、住宅ローン金利の先高観により住宅取得マインドが低下する中、新設住宅着工戸数は前年を下回る状況が続きました。さらに、電力費や燃料費、物流経費等が大幅に上昇するなど、企業収益を圧迫する状況が続きました。

こうした中、当社グループでは、全社を挙げて生産性の向上や経費削減の取り組みを継続してまいりました。住宅資材事業では、安定的な生産及び供給に取り組むとともに、適正な価格での販売を進めました。これにより、一定の収益を確保することができました。一方、木質ボード事業では、当社及び連結子会社のE Nボード株式会社で発生した火災事故により、一定期間、稼働停止を余儀なくされ、十分な製品供給ができず、大幅な赤字となりました。しかしながら、住宅資材事業が堅調に推移したことから、グループ全体では6期ぶりに営業黒字を計上することができました。



これらの結果、当連結会計年度の売上高は71,665百万円、営業利益は368百万円、経常利益は321百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は3,219百万円となりました。

当期の配当につきましては、定時株主総会において、期末配当金を1株につき5円とすることが承認されました。この結果、年間配当金は、既に実施した中間配当金と合わせ、1株につき10円となりました。

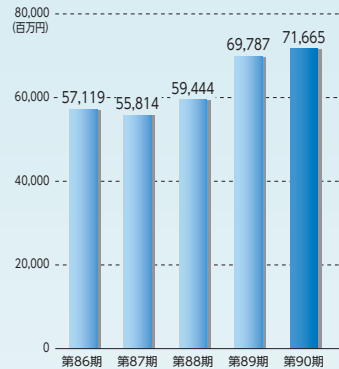
住宅業界は今後、新設住宅着工戸数が引き続き低調に推移すると見られ、さらに、2024年問題による物流コストの上昇等により、厳しい事業環境が続くと考えております。

こうした中、当社グループは、安定した経営基盤の構築と収益力の強化を図るため、2025年3月期を初年度とする中期経営計画「EIDAI Advance Plan 2026」を新たに策定しました。同計画に基づき、住宅資材事業では、多様なニーズを取り入れた製品の拡充と、S N S等による効果的な販売促進策を通じて、売上の拡大と収益力の向上に努めてまいります。木質ボード事業では、E Nボード株式会社での安定的な生産体制を確立し、高品質なパーティクルボードの販売拡大と収益向上を図ってまいります。

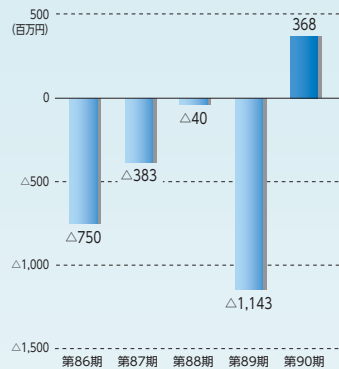
グループ全体で、安全対策を徹底するとともに、安定的に収益を計上できる体制を構築すべく、全力を尽くしてまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2024年6月 代表取締役社長 枝園 統博

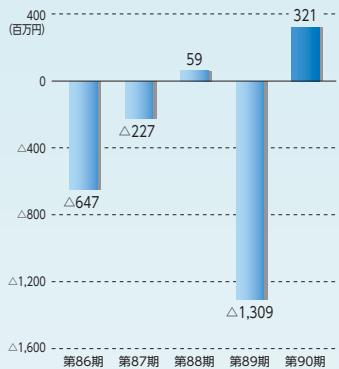
売上高



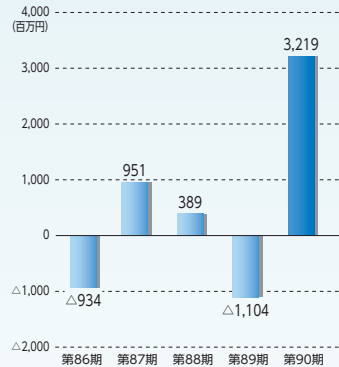
営業利益



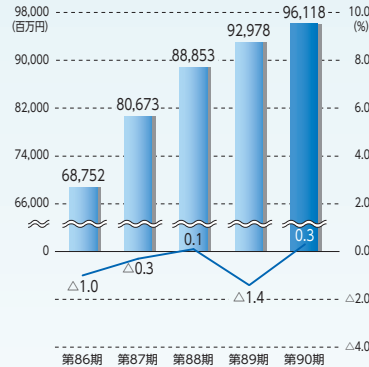
経常利益



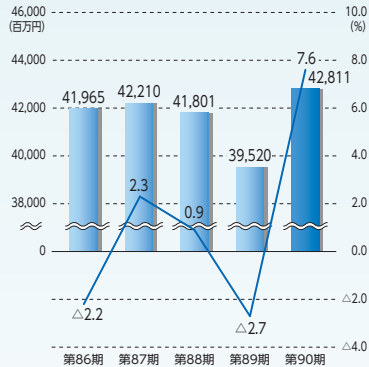
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産・総資産経常利益率



純資産・自己資本当期純利益率



百万円未満は切り捨て表示をしています。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期末 (2023年3月31日現在)	当期末 (2024年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	48,381	51,564
固定資産	44,596	44,554
有形固定資産	37,559	35,771
無形固定資産	575	636
投資その他の資産	6,462	8,146
資産合計	92,978	96,118

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前期 (2023年4月1日から 2023年3月31日まで)	当期 (2023年4月1日から 2024年3月31日まで)
売上高	69,787	71,665
売上原価	55,362	56,630
売上総利益	14,425	15,034
販売費及び一般管理費	15,568	14,666
営業利益	△ 1,143	368
営業外収益	388	379
営業外費用	554	426
経常利益	△ 1,309	321
特別利益	1,325	3,259
特別損失	1,591	1,360
税金等調整前当期純利益	△ 1,576	2,220
法人税等	198	△ 334
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 671	△ 665
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 1,104	3,219

(単位：百万円)

科目	前期末 (2023年3月31日現在)	当期末 (2024年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	25,726	27,283
固定負債	27,731	26,023
負債合計	53,457	53,306
(純資産の部)		
株主資本	38,932	41,710
資本金	3,285	3,285
資本剰余金	1,370	1,370
利益剰余金	35,098	37,876
自己株式	△ 820	△ 820
その他の包括利益累計額	1,677	2,809
非支配株主持分	△ 1,089	△ 1,708
純資産合計	39,520	42,811
負債純資産合計	92,978	96,118

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前期 (2023年4月1日から 2023年3月31日まで)	当期 (2023年4月1日から 2024年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	263	9,948
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 662	△ 1,775
財務活動によるキャッシュ・フロー	915	△ 1,700
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 2	△ 3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	513	6,469
現金及び現金同等物の期首残高	5,814	6,328
現金及び現金同等物の期末残高	6,328	12,797

■ 住宅資材事業

■ 建材分野

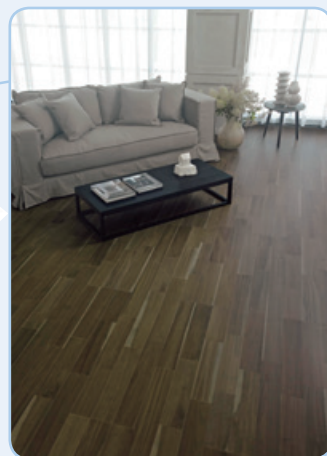
天然木の良さを最大限に引き出したフローリング「銘樹モクトーン」をはじめ、遮音床、床暖房などの高機能床材を生産、販売しています。また、空間のアクセントとなる階段「ユニカラーセレクション」やアイアン素材の手摺「ソリッドアイアン」などの階段製品を発売しています。

取扱製品

フローリング、一体型床暖房、
床造作材、壁材、
室内階段、
室内階段廻り部材、
エクステリア



1F



■ 住設分野

機能性、意匠性に優れたシステムキッチンや洗面化粧台を生産、販売しています。また、「乾太くん専用収納ユニット」のように様々なニーズにお応えする製品の開発にも注力しています。※「乾太くん」は東京ガス株式会社の登録商標です。

取扱製品

システムキッチン、
洗面化粧台、システムバス

■ その他事業

■ 不動産有効活用事業

所有不動産を有効に活用しています。

■ 太陽光発電事業

山口・平生事業所及び大阪事業所に太陽光発電システムを設置し、再生可能エネルギーの創出に努めています。

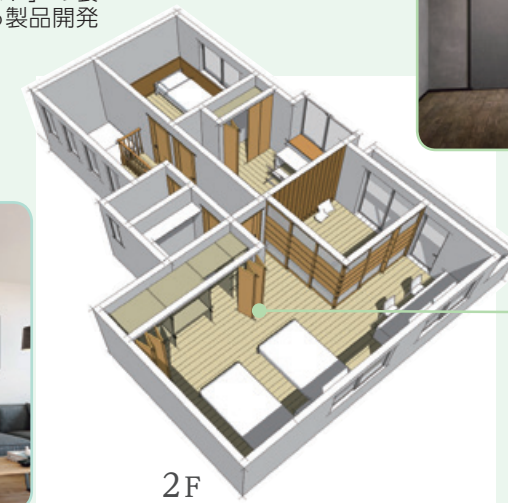


■ 内装システム分野

当社ブランド「Skism（スキスム）」の中核となる室内ドア、収納、カウンターなどを製造、販売しています。また、昨今トレンドとなっている木質系素材と非木質系マテリアル素材を組み合わせる異素材コーディネートに着目したモルタル調のラインナップ、ハイエンド向け製品「グランマジェスト」の製品拡充など、住宅の付加価値を向上させる製品開発にも力を入れています。

取扱製品

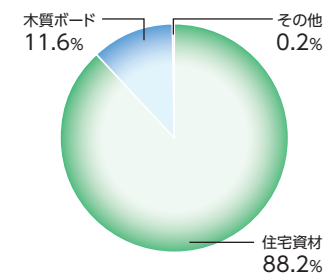
室内ドア、造作材、
カウンター、クロゼット、
シューズボックス、
システム収納



2F



■ 事業別売上高構成比



■ 木質ボード事業

■ パーティクルボード分野

廃材や間伐材等を原料にしたパーティクルボードの化粧板を製造、販売し、循環型社会の形成に貢献しています。ENボード株式会社ではパーティクルボードの新しい用途開発とフル生産に向け取り組みを進めています。

取扱製品

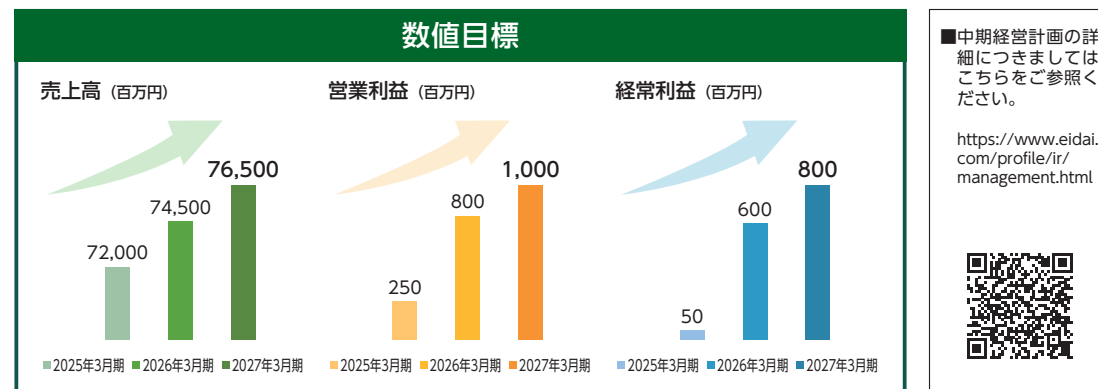
化粧パーティクルボード
素材パーティクルボード



【中期経営計画「EIDAI Advance Plan 2026」】

ー安定した経営基盤の構築と収益力の強化を図り、すべてのステークホルダーから信頼される企業へ（2025年3月期～2027年3月期）

当社グループでは、2025年3月期を初年度とする中期経営計画「EIDAI Advance Plan 2026」を策定いたしました。当社は、「木を活かし、よりよい暮らしを」という基本理念のもと、地球・社会・人との共生を通じて豊かで持続可能な社会の実現に貢献する企業であり続けることを目指しております。さらに、健全で透明性の高い経営とステークホルダーから信頼される事業活動を通じて、サステナビリティを巡る課題に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。



5つの重点施策

① 安全についての取り組み	グループ丸となって、従業員の安全意識の高揚を図るとともに、全ての従業員が安全に業務を行えるよう職場環境整備を推進してまいります。
② お取引先様及びエンドユーザー様にご満足いただける製品品質とサービスの提供	お客様の声に耳を傾け、各種取り組みを実行し、製品品質とサービスを高め、供給責任を果たすことにより、さらなる信頼の向上に努めてまいります。
③ 住宅資材事業でのシェアアップと新設住宅着工戸数に依存しない事業構造への転換	これまで以上のシェアアップと売上の拡大を図ってまいります。また、事業構造の転換を加速し、事業領域の拡大と収益力の強化を図ってまいります。
④ 木質ボード事業の強化、拡大及び住宅資材事業との相乗効果の発揮	ENボード様の事業計画を必達させるとともに、同社を最大限に活用し、各種取り組みを通じて、木質ボード事業の拡大と収益向上を図ってまいります。
⑤ サステナブル経営の推進	サステナビリティを巡る課題に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

【新製品のご紹介】

- ◆ 素材の表情を豊かに表現した、非木質意匠シートフローリング「コンカーボ」を新発売 ◆
◆ シンプルな単色柄の階段「ユニカラーセレクション」に『モノトーン』を追加◆

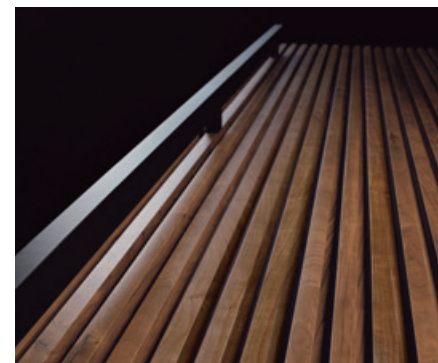
「コンカーボ」は石材や金属など、モチーフとなる素材の表情を余すことなく表現した非木質意匠シートフローリングです。リビングやダイニングなど様々な空間で、トレンドをおさえた異素材ミックスコーディネートが可能です。

「ユニカラーセレクション」はシンプルな単色柄の階段です。新たに「ソリッドホワイト柄」と「ミッドナイトグレー柄」をラインナップし、より一層インテリアコーディネートの幅を広げます。



◆ 「グランマジェスト グレインエレメント」リブパネルデザインを発売 ◆

内装材の最上位シリーズ「グランマジェスト」から「グランマジェスト グレインエレメント」リブパネルデザインを2023年12月に発売しました。ドアから壁面に至るまでを同一ディテールで連続させた壁面一体化デザインが特長の製品で、リブの形状にもこだわり、インテリア空間を象徴的に魅せることができます。日本人が好む大和比(1:1.414)のデザイン思想をリブ幅の設計に取り入れ、視覚的に安心感のあるバランスと美しさを追求したデザインになっています。



○ 会社概要 (2024年3月31日現在)

社名	永大産業株式会社 (Eidai Co.,Ltd.)
設立	1946年7月29日
資本金	3,285百万円
従業員数	連結 1,432名 単体 946名
本社	〒559-8658 大阪市住之江区平林南二丁目10番60号 Tel. 06-6684-3000
ホームページ	https://www.eidai.com/

○ 役員・執行役員

代表取締役	執行役員社長	枝園統博
取締役	常務執行役員	石井樹
取締役	常務執行役員	田部光
取締役	上席執行役員	小島弘
取締役	執行役員	藤本八郎
取締役	執行役員	西岡秀晃
社外取締役		藤井義久
社外取締役		岡野紘司
社外取締役		粕井隆
常勤監査役		石橋秀行
常勤監査役		野澤信也
社外監査役		雑賀裕子
社外監査役		本井啓治
執行役員		渡邊裕幸
執行役員		井伊光裕
執行役員		長友庄一郎
執行役員		久米直哉
執行役員		村上拓也
執行役員		平森暢宏
執行役員		森下昌樹
執行役員		堀金智弘
執行役員		金子滋

○ 株式情報 (2024年3月31日現在)

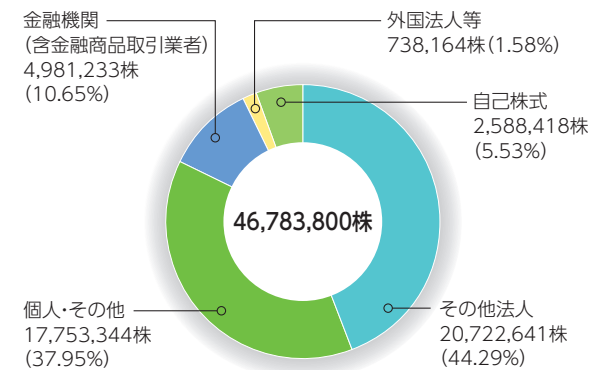
発行可能株式総数	160,000,000株
発行済株式の総数	46,783,800株
株主数	6,454名

大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
永大産業取引先持株会	3,773,600	8.54
住友林業株式会社	2,306,000	5.22
大日本印刷株式会社	2,237,000	5.06
永大産業従業員持株会	2,208,400	5.00
株式会社りそな銀行	1,640,000	3.71
トーヨーマテリア株式会社	1,550,000	3.51
ナイス株式会社	1,460,000	3.30
双日建材株式会社	1,349,000	3.05
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,165,300	2.64
J Kホールディングス株式会社	1,100,000	2.49

(注) 1. 当社は、自己株式を2,588,418株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



○ ネットワーク

営業拠点

<北海道>	札幌
<東北>	仙台、盛岡、青森、山形、福島
<関東>	東京、千葉、横浜、相模原、埼玉、宇都宮、茨城、群馬
<中部>	名古屋、静岡、金沢、新潟、長野
<近畿>	大阪、京都、兵庫
<中国・四国>	広島、高松、岡山
<九州>	福岡、鹿児島、熊本、沖縄

ショールーム

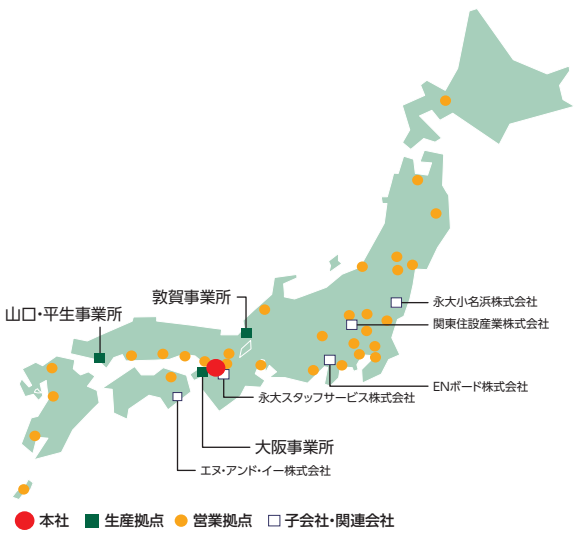
札幌、仙台、新宿、横浜、金沢、静岡、名古屋、梅田、広島、高松、博多、沖縄、大阪ファクトリーギャラリー、ATCエイジレスセンター

○ 生産拠点

大阪事業所 (大阪府堺市)
敦賀事業所 (福井県敦賀市)
山口・平生事業所 (山口県熊毛郡平生町)

○ 子会社・関係会社

永大小名浜株式会社 (福島県いわき市)
Eidai Vietnam Co., Ltd. (ベトナム国 ハナム省)
E Nボード株式会社 (静岡県駿東郡小山町)
関東住設産業株式会社 (群馬県前橋市)
永大スタッフサービス株式会社 (大阪市住之江区)
エヌ・アンド・イー株式会社 (徳島県小松島市)



株主メモ

- 上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場
- 証券コード 7822
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月に開催
- 剰余金の配当基準日 期末 3月31日
中間 9月30日
- 公告方法 電子公告
当社ホームページアドレス <https://www.eidai.com/>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 フリーダイヤル 0120-094-777

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

永大産業株式会社

〒559-8658
大阪市住之江区平林南二丁目10番60号
TEL 06-6684-3000



ホームページのご案内

www.eidai.com/



当社のことをよりわかりやすく、より理解していただけるように、ホームページで紹介しています。

会社情報につきましては、「会社案内」「IR情報」「環境について」といったコンテンツに分けることで、株主・投資家の皆様がIR情報へアクセスしていただきやすくするなど、当社の情報を探しやすく、見やすい工夫を凝らしています。また、「IRニュース」「株主総会関連情報」というコンテンツを設け、積極的な情報開示を行っています。



トップページ



IR情報